

テーマ：苦難の中で私たちはどのようにして安らぎを得られるのか？

### ○イントロ

ウェイン・マック先生「この罪で呪われた世界にあって、失望を味わうことなく生きることなど到底ありえない。自分や愛する者の健康がすぐれないかもしれないし、同僚や家族から笑い者にされたり、嫌がらせを受けるかもしれない。失敗をしたり、自分の中で繰り返される罪を認めることもあるだろう。私たちの周りの世界で起こる出来事、教会内の問題、それ以外にも数え切れないほどの問題が存在するのだ。今、自身を落胆させるようなことを人生で経験していようとなかろうと、必ずいつかはするだろう。イエス様は『あなたがたは、世にあっては患難があります。』（ヨハネ 16:33）と警告されたのだ。」

### ○苦難の中で安らぎを見いだすための三つの秘訣

#### 1. \_\_\_\_\_(vv1-2)

ダビデの歴史

※2 サムエル 12:11

「主はこう仰せられる。『聞け。わたしはあなたの家の中から、あなたの上にわざわいを引き起こす…』」

※2 サムエル 15:30

「ダビデはオリーブ山の坂を登った。彼は泣きながら登り、その頭をおおい、はだしで登った。彼といっしょにいた民もみな、頭をおおい、泣きながら登った。」

※詩篇 142:1-2

「私は主に向かい、声をあげて叫びます。声をあげ、主にあわれみを請います。私は御前に自分の嘆きを注ぎ出し、私の苦しみを御前に言い表します。」

※1 ペテロ 5:7

「あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。」

#### 2. \_\_\_\_\_(vv3-6)

信頼する主の四つの姿

a) 私の回りを囲む盾

※詩篇 18:2-3

「主はわが巖、わがとりで、わが救い主、身を避けるわが岩、わが神。わが盾、わが救いの角、わがやぐら。ほめたたえられる方、この主を呼び求めると、私は、敵から救われる。」

b) 私の栄光

c) 私のかしらを高くあげてくださる方

d) 私の声に応じてくださる方

※エレミヤ 32:17

「ああ、神、主よ。まことに、あなたは大きな力と、伸ばした御腕とをもって天と地を造られました。あなたには何一つできないことはありません。」

※ローマ 8:28

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」

ジョージ・ミュラー「不安の始まりは信仰の終わりであり、真の信仰の始まりは不安の終わりである。」

※詩篇 27:1

「主は、私の光、私の救い。だれを私は恐れよう。主は、私のいのちのとりで。だれを私はこわがろう。」

※ローマ 8:31

「では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。」

3. \_\_\_\_\_(vv7-8)

敵の頬を打つ… \_\_\_\_\_(cf. 1 列王記 22:24)

悪者の歯を打ち砕く… \_\_\_\_\_

※ローマ 8:32

「私たちすべてのために、ご自分の御子をさえ惜しまずに死に渡された方が、どうして、御子といっしょにすべてのものを、私たちに恵んでくださらないことがありましょう。」

○まとめ